

INFORMATION *Circular*

JAPANESE SOCIETY OF DEVELOPMENTAL BIOLOGISTS

| | |
|--|--------|
| ■役員選挙の結果 | 1 |
| ■学会会長就任の御挨拶 | 加藤淑裕 1 |
| ■第16回大会の御案内 | 2 |
| ■Third International Congress of Cell Biology のおしらせ | 2 |
| ■会員名簿の訂正 | 2 |
| ■会員異動 | 3 |
| ■事務局より一おわびと訂正一 | 4 |
| ■日本学術会議第86回総会報告 | 5 |

NO. 43

DECEMBER 1982

日本発 生 物 学 会

〒113 東京都文京区本郷7丁目3番1号

東京大学理学部動物学教室内

日本発生生物学会の諸組織は以下のとおりです

会 長：〒 194 町田市南大谷11
(昭和58年度) 三菱化成生命科学研究所 発生生物学研究室
加藤淑裕 (電話 0427-26-1211 内線244)

DGD編集主幹：〒 812 福岡市東区箱崎6-10-1
九州大学理学部生物学教室
山名清隆 (電話 092-641-1101 内線4408または4410)

DGD編集幹事：〒 730 広島市中区東千田町1-1-89
広島大学総合科学部
天野 実 (電話 0822-41-1221 内線357)

事 務 局：〒 113 文京区本郷7-3-1
東京大学理学部動物学教室
水野丈夫 (幹事長)
竹内重夫 (会計幹事)
八杉貞雄 (庶務幹事)
(電話 03-812-2111 内線4432, 4433)

学会センター：〒113 文京区弥生2-4-16
学会センタービル内日本学会事務センター
日本発生生物学会係 (電話 03-815-1903)

入退会、会費納入、および出版物 (DGD, サーキュラー等) の郵送については、上記学会事務センターに書面で御問合せ下さい。

1. 役員選挙の結果 第8期選挙管理委員会（毛利秀雄，酒井彦一，安増郁夫）

(1) 会長選挙

10月15日締切の第1次投票（投票総数 120）を10月16日に開票した結果，過半数の得票者がなかったため，11月15日締切で第2次投票が行われ，11月16日に開票し（投票総数 243），その結果

加藤淑裕氏（三菱化成生命研・発生生物）が新会長に選出された。

(2) 運営委員選挙（投票総数 118）

次の方々が新運営委員に選出された。（敬称略，五十音順）

江口 吾朗（名大・理・分子生物）

岡田 節人（京大・理・生物物理）

岡田 益吉（筑波大・生物科学）

金谷 晴夫（基生研）

酒井 彦一（東大・理・生化）

杉山 勉（国立遺伝研）

鈴木 義昭（基生研）

竹市 雅俊（京大・理・生物物理）

竹内 郁夫（京大・理・植）

平本 幸男（東工大・理・生）

星 元紀（名大・理・生）

水野 丈夫（東大・理・動）

山名 清隆（九大・理・生）

米田 満樹（京大・理・動）

2. 学会会長就任の御挨拶

加藤 淑裕

このたびの会長選挙の結果，本当に思いがけなく，本学会の会長に推されることになりました。考えてみますと，学識・人格ともに卓越した歴代の会長のあとをうけて，まさに浅学非才なる私が選ばれましたことは，身に余る名誉であると共に，よくその任に耐えうるかと自省にふける次第です。今後2年間力を尽して学会の発展に努める所存ですので，一人一人の会員の諸兄姉の御助援を心からお願い申し上げます。

私，個人の人生の生き方とでもいうべきものを，卒直に述べさせて頂けるならば，私の様に学問的資質に欠け，人間的に極めて欠陥のある人間が敢えて研究者の道を選んだ時，どのような生き方が残されているかを，発生生物学を一生の仕事として選びました時から，考えつづけてきました。

究極のところ私自身、次の世代への仲継ぎの人間であることを心から自覚し、“何か”を次の世代へ伝えることを真面目に努力さえすれば、若い人達が次に来る学問の将来を担い見事に開花させてくれると信じて努めてまいりました。今でもこの信条は私の生き方の支えですし、本学会の来たるべき次の発展に対して、全力を投じて“仲継ぎ”の役割を果たしたいと思っております。

省みてみますと、今までの発生生物学の歴史の中で今の様に、この分野が世間一般の関心をひいている時代はないように思われます。このことは、好むと好まざるにかかわらず、事実として受けとめ、むしろ世間の関心をより正しい学問の発展方向に指向させることが本学会の現在での一つの大きな責務と考えます。発生生物学史上、始めて発生生物学の技術の有効性が深い関心をもたれ、またその有効性を実証しつつあるのが現況であると存じます。

本学会は、他の関連分野の学会との密接な連係なしには、その本来の活動を極めて制約される時期に来ております。誠に幸いにして、国際発生生物学学会会長の岡田節人前会長を始めとして、幾多の国際的視野の上になたて私に直言して下さいる学会諸兄姉の居られますことは、まことに心強い次第と考えております。

今後とも一層の御鞭撻をお願い申し上げる次第です。

3. 第16回大会の御案内

第16回大会の御案内と参加申し込みに必要な書類を同封致しましたので、これに従って申し込んで下さい。

日本発生生物学学会第16回大会準備委員会
委員長 石川 優

4. Third International Congress of Cell Biology のおしらせ

上記学会（1984年8月26-31日、東京）の First Circular ができました。関心のある方は、

〒701-02 岡山市山田2117

重井医学研究所

第3回国際細胞生物学会議事務局

または発生生物学学会事務局へ御問い合わせ下さい。

5. 会員名簿の訂正

本年8月に配布致しました会員名簿に、次の誤りがありましたので、訂正致します。

7 ページ 大阪教育大の所在地

大阪市天王寺区南河堀町 4-88 (〒543)

電 06-771-8131

- 11ページ左側15行目 尚絅女学院短大→尚絅女学院短大
 13ページ左側17行目 加藤秀雄→加藤秀生^{ひでき}
 18ページ右側12行目（野崎一彦の下）野口基子→削除
 19ページ右側下から6行目 藤本十四秋 熊本大・医・三解

6. 会員異動

学会事務センターからの連絡ミスにより、56年12月～57年2月の入退会、住所変更がサーキュラーに掲載されませんでしたので、以下に合わせて掲載します。

〈新入会員〉

(①テーマ, ②材料)

| | | |
|-------|-------------------------|--|
| 有村 勝男 | 吉富製薬中央研 | |
| 中村 正久 | 帝京大・医・産婦人科 | ①精子形成の調節機構 ②ラット |
| 林 眞一 | 富山医科薬科大・和漢 薬研・病態生化学 | ①遺伝生化学 ②マウス |
| 大沢 得二 | 岩手医大・歯・一口腔解剖 | ①培養細胞（骨由来など）の基質線維 形成, 培養細胞の配列 ②マウス |
| 西山 一郎 | 名大・理・生 | ①ウニ卵における受精直後の一過性の呼 吸量上昇のメカニズム ②パフンウニ, ムラサキウニ, アカウニ |
| 桜井 勝 | 金沢大・理・生 | ①昆虫の後期発生の内分泌的調節 ②カイコ |
| 宮井 達也 | 中外製薬開発研・実験動物センター | ①哺乳動物の初期発生 ②マウス |
| 福田 昭男 | ヘキスト・ジャパン株式会社・総合開 発研 | |
| 森岡 清和 | 都臨床研 | ①造血発生・赤芽性白血病 ②Mouse, Murine erythroleukemia cells |

〈住所変更〉

新

旧

緋田 研爾 北大・理・厚岸臨海

名大・理・生

| | | |
|-----------------|---------------------------------|-----------------|
| 中村 健児 | 京都市左京区下鴨本町29 | 大阪体育大・生 |
| 藤井 孝朗 | 日本メルク万有株式会社研究所 (埼玉県大里郡妻沼町西城) | 同(岡崎市上六名町) |
| 星 元紀 | 名大・理・生 | 北大・低温研 |
| 小川 数也 | 杉並区高円寺南2-24-23 | 千代田ディムス・アンド・ムーア |
| 清田 裕子 (旧姓安藤) | 熊本大・体質医学研・生理 | 熊本大・医 |
| 杉野 泰正 | 愛媛大・医・一解 | 愛媛大・理 |
| 野崎 一彦 | 医学生物学研究所 (名古屋市緑区鳴海町字四本木16-3) | 同(杉並区永福4-19-4) |
| 加藤 秀生 | 立教大・一般教育・生 | Univ・Iowa |
| 内山 恒夫 | 徳島市中島田町2-39 第2山田ハイッ323(〒770) | 京大・ウィルス研 |
| 粕谷 博之 | 泉市加茂1-11-5(〒981-31) | 仙台市桜ヶ丘5-16-16 |
| 柚 源一郎 | 明治薬科大・薬学 | 癌研ウィルス腫瘍部 |
| 吉見 孝人 | 早稲田大本庄高等学院 | 早稲田大・教育・生 |
| 渡辺 一雄 | 広島大・総合科学 | 鐘紡がん研 |

〈退会会員〉

小野記彦, 片桐洋子, 慶野裕美, 真田正夫, 鷹取晟二, 中西美智夫, 中村和成, 中村輝子
N. L. Wanek, 橋本研二

7. 事務局より——おわびと訂正——

サーキュラーNo.42(1ページ)に, 第16回大会準備委員長として, 野田善郎先生の御名前がありますが, これは石川優先生の誤りでした。両先生並びに会員の皆様に深くおわびをして, 訂正致します。

緊迫した雰囲気のもとで、第86回総会は、10月20、21、22日の3日間にわたり開催された。第12期開始とともに発足した日本学術会議改革委員会は、精力的な活動を続けてきた。前総会で改革試案が採択されるや、直に会員、有権者、学会・協会、学識経験者などの討議に付され、それらをまとめた改革要綱案が、今総会に提出された。活発な審議に基づく若干の修正ののち、独立して職務を果たす国の機関としての現学術会議の基本的性格を保持し、その役割の一層の発展を目指す改革要綱案は圧倒的多数の賛成のもとに要望・声明などとともに可決された。

その直後、伏見会長、岡倉・塚田両副会長は、採択された要綱をもって政府との交渉に入るにあたって、これまでの経緯を拭い、執行部の陣容を一新して当たることが必要であるとの判断を示し、辞意を表明した。会員は事態の厳しさを改めて認識するとともにその辞任を諒承し、決意を新たにして直ちに新執行部を選出、久保亮五（第4部）会長、安藤良雄（第3部）、八十島義之助（第5部）両副会長が決定された。

なお改革要綱案策定と並んで、学術会議が本来、日本の学術の進展のために常時果たすべき多くの仕事が各種委員会の活動として続けられており、それらは口頭もしくは文書報告として173件に及んで紹介された。

会長挨拶および諸報告（第1日）

学術会議関係物故者に黙とうを捧げたのち、伏見会長は挨拶の中で、学術会議をめぐる情況にふれるとともに、改革の遂行、さらには日本の学術の振興のための一層の奮起を会員に要請した。諸報告にうつり、まず岡倉副会長から、会長の諮問組織として設置された「日本学術会議改革問題懇談会」（座長、永井道雄氏）の答申が報告され、この答申の内容は今回審議される改革要綱案に十分盛り込まれているとの判断が示された。続いて、1983年度我が国で開催される国際会議、特定研究領域決定の経緯、科学技術振興のための機構試案、教科書検定問題への見解（学問・思想の自由委員会見解）表明などを含む各種委員会の報告紹介がなされた。

改革要綱案審議（第2、3日）

審議に先立って、伏見会長は提案採択後に予測される事態を説明し、総理府において進められている学術会議の改革検討に、どの程度本会議の理念が取り入れられるか懸念を述べた。そして重大な事態が起こった場合には、臨時総会を開いて学術会議としての意志を固めねばならないこと、また今期総会において改革要綱策定への会員の結束した努力を再び要請した。

つづいて要綱案各項目毎の逐次審議に入り、

1. 「改革の基本的前提」として、(1)独特な性格の国の機関であること、(2)政府から独立して職務を行う国の機関であること、(3)日本の科学者の内外に対する代表機関であること、(4)公選制を基盤とする重層構造制を備えていること、(5)組織・運営上総合性を有していること、(6)実質上、科学者の自主的組織として機能していることなど6点の内容

Ⅱ. 「改革の重点」として、職務の明確化、会員のあり方、会員選挙は直接選挙を原則とするが定数のおよそ1/3については、推薦制（コオプション制を加味する）を導入、任期3年通算4選禁止、部制・専門別制、内部諸機関の組織運営、研究連絡委員会、国際交流、予算・事務局、科学者との結びつきの強化、他の学術関係機関等との関係など10項目にわたる内容について審議採択した。

さらに要綱採択に付随して、要綱の基本的方向の尊重と細目についての連絡・協議を求めるための政府に対する要望「日本学術会議の改革について」、科学者、学会・協会をはじめ、政府、国会などの一層の理解と協力を求める声明「日本学術会議改革要綱の決定にさいして」、及び、今後外部との対応を含む諸措置及び実施方について、運営審議会に授権するための申し合せ「日本学術会議改革要綱の実現をめざす諸措置について」を採択した。

なお、現行法の枠内で直ちに実施可能な、科学者・研究者と一層の緊密化を図るための内規「学協会との連絡のための登録について」の一部改正を承認した。

新会長の決意表明

久保新会長は就任に当たって、「会員や全国の科学者の支援で、将来の日本のために、憂いのないよう、学術会議を改革するため、精一杯尽したい。」と述べ、会員、科学者の協力を要請した。

〔賛助会員〕 五十音順

アロカ株式会社 (〒181 三鷹市牟礼6-22-1)

株式会社 小澤製作所豊田営業所 (〒471 豊田市広久町5-27-4)

合資会社 木下理化器製作所 (〒460 名古屋市中区千代田5-22-11)

株式会社 栄屋理化岡崎営業所 (〒444 岡崎市大西町字南ヶ原12-219)

株式会社 商新名古屋営業所 (〒462 名古屋市中区千代田5-22-11)

日製産業株式会社 (〒453 名古屋市中村区名駅4-6-18 名古屋ビル)

株式会社 培風館 (〒102 千代田区九段南4-3-12)

ベクトン・ティッキンソン・オーバーシーズ・インコーポレイテッド
(〒107 港区赤坂8-5-34 島藤ビル)

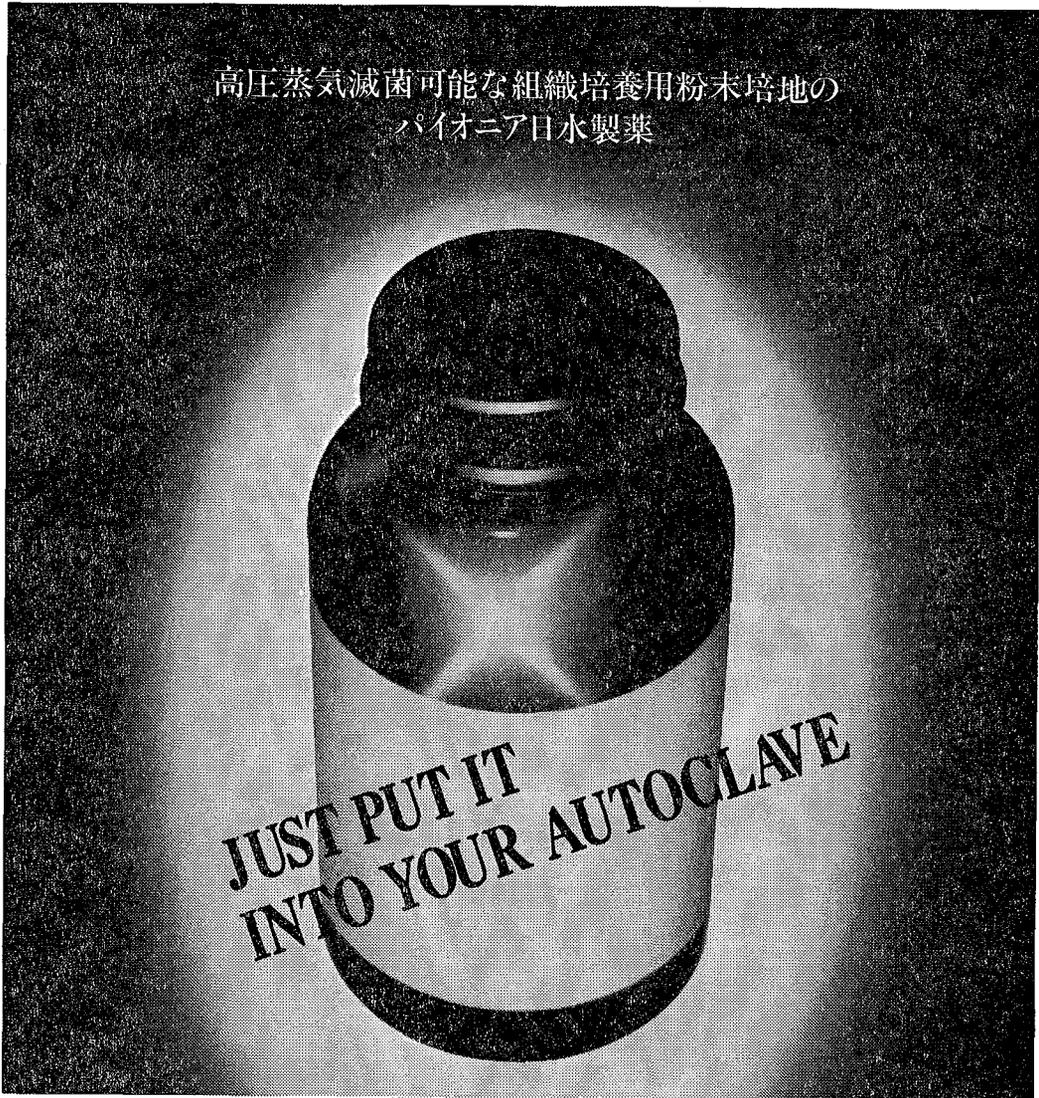
三菱化成生命科学研究所 (〒194 町田市南大谷11号)

ヤマト科学株式会社名古屋営業所 (〒456 名古屋市熱田区波寄町48)

理工学社 (〒113 文京区本駒込5-9-10)

和研薬株式会社 (〒606 京都市左京区北白川西伊織町25)

高圧蒸気滅菌可能な組織培養用粉末培地の
パイオニア日水製薬



日水製薬が高圧蒸気滅菌可能な組織培養培地を開発し、
日本で特許品として広めてから約10年。
成分、細胞増殖支持力を損なうことなく、
大量かつスピーディーに高圧蒸気滅菌できる日水の組織培養培地は、
バイオテクノロジーの研究が脚光を浴びている昨今、時代の要求に見事に応えました。
日水製薬は、常に先駆者として、
すぐれた組織培養培地の開発に取り組んでおります。

日水の高圧蒸気滅菌可能な組織培養培地群

イーグルMEM培地

RPMI 1640培地②

イーグルBME培地

ダルベッコ変法イーグル培地②



製造発売元

日水製薬株式会社

本社 〒170 東京都豊島区駒込 2-5-11

電話 03(918)8166(代)

営業所 東京・札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡

高圧蒸気滅菌可能な培地についてのお問い合わせは、上記に

SIGMA
PRICE LIST
APRIL 1977

**BIOCHEMICAL AND
ORGANIC COMPOUNDS**

for Research
and **DIAGNOSTIC
CLINICAL REAGENTS**

Telephone COLLECT
(Charge Returned)
from Anywhere in the World.

314-771-5750

TO PLACE AN ORDER
Fill your order slip that you wish to
place a collect call, "for anyone" if
possible. Since this is our Order Department, you will receive our reply in full. You don't need
to use the Order Department or any certain individual. However, it is a good idea to
put the name of the person you call in the case of a problem delivered later.

TO CALL OUR CUSTOMER SERVICE DEPT. **314-771-5765**
To discuss a shipping or technical problem,
or for any reason, please call.

If you have any trouble getting your customer service or the above numbers, please
phone us! (This number is available in Person-to-Person Collect.)

SIGMA シグマ製品がブーンと お求めやすくなりました！

日本特殊薬品では、アメリカ・シグマ社と代理店
契約を結び、シグマ社最新カタログの全製品を、
下記の要領で簡単にお求めいただけます。

- シグマ社の製品一切は、ご使用者への直結販売にかぎりません。
- 遠隔地への送
品には、荷造り・送料を実費申し受けます。少量の場合には、代金引換えにてお
願ひすることがあります。
- 汎用品はできるだけ常蔵していますが、品切れ、その
他の場合は約1カ月のうちに取りよめます。(船便のときは約2カ月後)

お問い合わせは下記へ

〈シグマ社受権代理店〉

日本特殊薬品株式会社

大阪市西区京町堀1丁目8番22号(〒550) ☎06(448)2261(代表)
私書箱番号(〒530-91) 大阪中央局第755号

SIGMA
PRICE LIST
APRIL 1977

**BIOCHEMICAL AND
ORGANIC COMPOUNDS**

for Research
and **DIAGNOSTIC
CLINICAL REAGENTS**

Telephone COLLECT
(Charge Returned)
from Anywhere in the World.

314-771-5750

TO PLACE AN ORDER
Fill your order slip that you wish to
place a collect call, "for anyone" if
possible. Since this is our Order Department, you will receive our reply in full. You don't need
to use the Order Department or any certain individual. However, it is a good idea to
put the name of the person you call in the case of a problem delivered later.

TO CALL OUR CUSTOMER SERVICE DEPT. **314-771-5765**
To discuss a shipping or technical problem,
or for any reason, please call.

If you have any trouble getting your customer service or the above numbers, please
phone us! (This number is available in Person-to-Person Collect.)

＝ 三菱化成の ＝

なか しべ つ
中標津血清

採血より濾過精製まで一貫生産。

準胎児血清

生後24時間以内の仔牛より製造。 γ -グロブリン フリー

仔牛血清

生後2週間以内の仔牛より製造。

成牛血清

生後1～1.5年の牛より製造。

- 採血より濾過精製まで一貫製造しています。
- 最終濾過は、孔径 0.1μ にて実施(成牛血清は 0.2μ)。
- 無菌採血は、世界でも当社だけです。
- 原料牛は、大規模酪農地帯である北海道根室管内で産まれた健康な牛(ホルスタイン)だけを使用しています。



三菱化成工業株式会社 生化学業部

〒100 東京都千代田区丸の内2-5-2(三菱ビル) ☎03(283)6791(直通)

三菱化成工業株式会社 大阪支店薬品課

〒541 大阪市東区伏見町5-1(大阪明治生命館) ☎06(208)4562(直通)

三菱化成工業株式会社 名古屋支店化成品部門

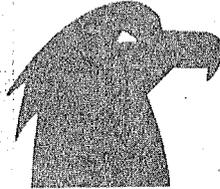
〒450 名古屋市中村区名駅3-28-12(名古屋ビル) ☎052(562)2551(直通)

Falcon

We put more in, you get more out.

ファルコンでは、新しい技術の導入と、各専門領域における先生方のご意見を製品づくりに反映することにより、組織培養器具の開発・改良に意欲的に取り組んでまいりました。

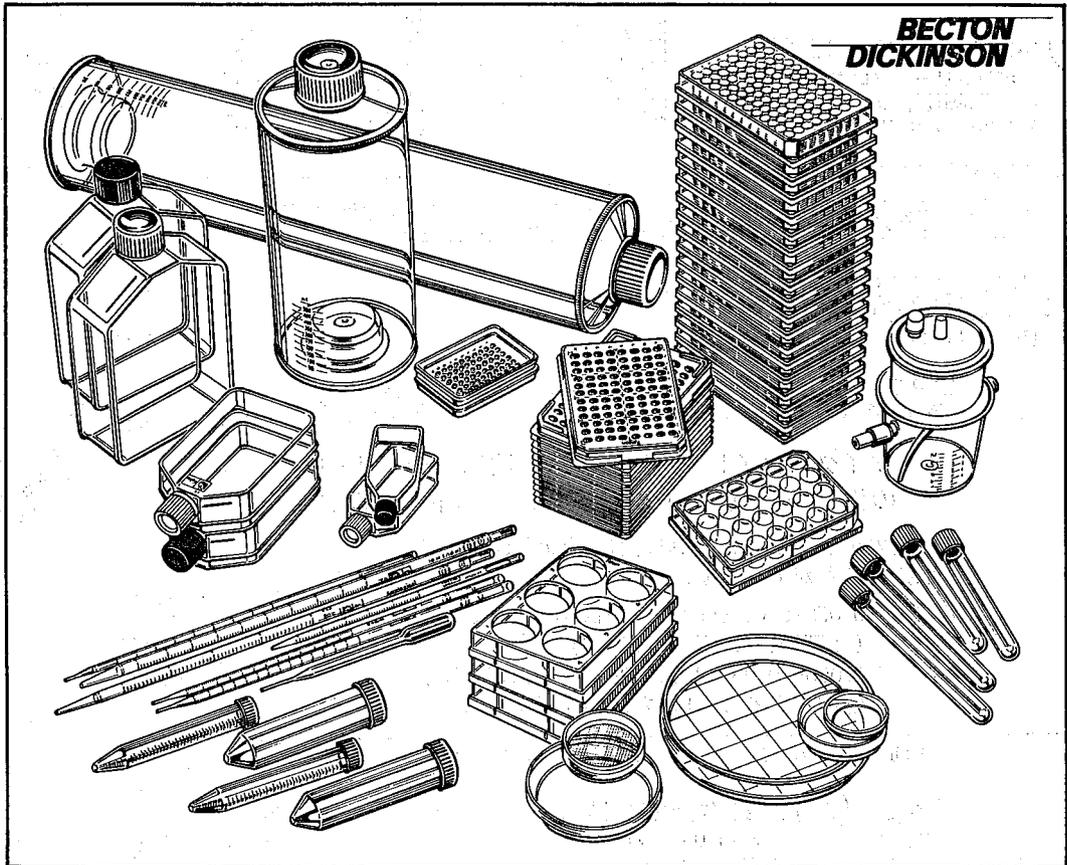
それは、プラスチック上における組織培養面の均一な処理方法のバイオニアとして、あるいは、ガンマー滅菌や高品質プ



ラスチックの使用におけるリーディングメーカーとして、この分野においてかざかざの先進的な試みを実現してきたことにも現われています。

よりすぐれた品質、より使いやすい機能をお届けするために……ファルコン組織培養器具は、常に前進をつづけます。

ファルコン組織培養器具は、常に前進をつづけます。



輸入販売元

Becton, Dickinson Overseas Inc.
ベクトン、ディッキンソン オーバーシーズ インク

〒107 東京都港区赤坂8-5-34 島藤ビル TEL. 03(403)9991 (代)

製造元

Becton, Dickinson Labware
ベクトン、ディッキンソン ラブウェア事業部

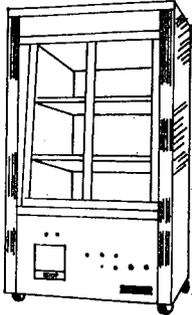
Division of Becton Dickinson and Company

●B-D、Falcon、Falconはベクトン、ディッキンソン アンド カンパニーの商標です。 ●Becton Dickinson Labwareはベクトン、ディッキンソン アンド カンパニーの事業部です。

NK式生物研究用機器

NK式電気低温恒温器(送風循環型)

高精度普及型

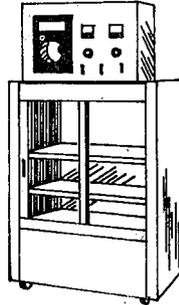


| 型式 | LP-100 -S型 | LP-150 -S型 | LP-200 -S型 |
|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 仕様 | | | |
| 内法 間口×奥行 ×高さ% | 460×380 ×490 | 560×380 ×670 | 660×410 ×670 |
| 温度 範囲 | +5℃ ~45℃ | +5℃ ~45℃ | +5℃ ~45℃ |
| 価格 | 26万円 | 30.5万円 | 32万円 |

※その他いろいろなタイプがあります。

NK式プログラム電気低温恒温器(送風循環型)

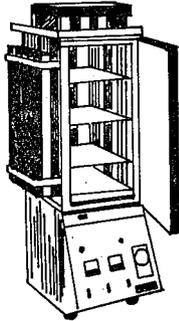
四季の温度がプログラムで自在に再現できます！



| 型式 | LP-150 -3P | LP-200 -3P | LP-300 -3P |
|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 仕様 | | | |
| 内法 間口×奥行 ×高さ% | 460×880 ×480 | 560×380 ×670 | 660×410 ×670 |
| 温度 範囲 | +5℃ ~45℃ | +5℃ ~45℃ | +5℃ ~45℃ |
| 価格 | 49.8万円 | 53.5万円 | 60万円 |

NK式人工気象器

植物の育成、小動物(昆虫)飼育の本格派！

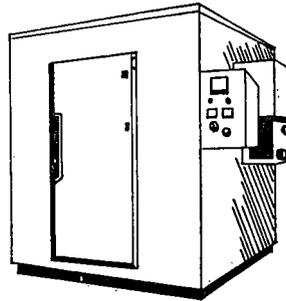


| 型式 | LH-100 -RD型 | LPH-100 -RD型 | LH-100 -RDP型 |
|---------------------|-----------------|-------------------|--------------------|
| 仕様 | | | |
| 内法 間口×奥行 ×高さ% | 360×350 ×680 | 360×350 ×680 | 360×350 ×680 |
| 温度 範囲 | +5℃ ~45℃ | +10℃ ~45℃ | +5℃ ~45℃ |
| 価格 | 温度のみ 47万円 | 温・湿 度付 73万円 | プログラ ム付 66万円 |

※その他いろいろなタイプがあります。

NK式プレハブ電気低温恒温槽

組立、移設、増設が思いのまま！

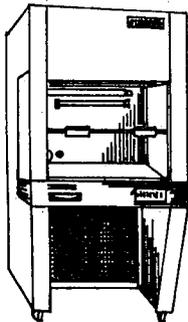


精密型

- LH型+5℃~45℃
価格1坪1,190,000円
より各種
- LP型+18℃~45℃
価格1坪1,290,000円
より各種

※詳細はプレハブシリーズカタログをご請求下さい。

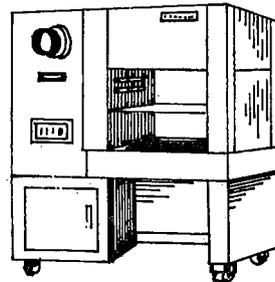
NK式クリーンベンチ(垂直層流型)



NKB-VS-850
¥780,000
NKB-VS-1300
¥880,000

NK式クリーンベンチ(垂直層流両面型)

無菌作業の能率アップに！



NKB-VW-850
¥1,200,000
NKB-VW-1300
¥1,500,000



株式会社 日本医化器械製作所

本社 〒550 大阪市西区江戸堀1丁目19番24号 電話 大阪 06(443)0712(代)
 東京営業所 〒183 東京都府中市緑町7053-4 電話 府中 0423(65)3245(代)
 工場 〒583 羽曳野市駒ヶ谷5番地47号 電話 羽曳野0729(58)1919(代)